

京極町



きょうごくの冬



冬季町民レクリエーションのつどい



写真提供者：駒谷 妙さん



三条通り商店会冬まつり

2 ページ 12月定例会の主な審議内容

6 ページ ズバリ聞く! 京極町のいま・これから 一般質問

12 ページ 議会探検隊 No.8

議会に関する情報は、
町のホームページでも
公開しています。



京極町HP



ゆうくん

すいちゃん

平成30年
第4回定例会
12/14



平成30年第4回定例会は12月14日に招集され、会期を1日間と決めたと、諸般の報告、行政報告、監査報告、条例改正4件、補正予算4件を審議し、同日閉会しました。

条例改正

職員の給与に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 主な改正は、期末勤勉手当の支給月数を、4・4月分から4・45月分に引き上げ、民間給与の水準を踏まえ行政給与表の改正(平均0・2%の引き上げ)をするものです。

京極町長等の給与に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・4月分から4・45月分に改正するものです。

京極町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・4月分から4・45月分に改正するものです。

京極町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・4月分から4・45月分に改正するものです。

補正予算

平成30年度

京極町一般会計(第4回)

(原案可決)

内容 予算の総額に、7409万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を43億9452万1千円とするものです。

歳入の内容

【地方交付税】

498万8千円減額

【委託金】

・中後志地区京極工区土地所有者
状況等調査委託金 19万9千円

【道補助金】

・産地パワーアップ事業補助金
2698万8千円
・地域づくり総合交付金(農業分)
4890万円

【寄附金】

・ふるさと納税寄附金

300万円追加
今後の寄附額の見込みとして、補正するものです。

ふるさと納税寄附状況

年度	件数	寄附金額
平成29年度 (4/1~3/31)	480件	630万円
平成30年度 (4/1~12/31)	888件	1,188万円

歳出の内容

内容 人件費に関するものについては、人事院勧告による給与、勤勉手当等の改定及び職員との退職や異動に係る増減です。また、共済組合及び退職手当組合の納付金については、標準報酬制による掛率の変更と、負担率の変更による増減となっています。

【総務管理費】

・給料 400万円減額
・職員手当等 30万円減額
・共済組合納付金 100万円追加
・ふるさと納税謝礼 150万円追加
今後の寄附額の見込みから、返品配達料、事務手数料などの経費として補正するものです。

・修繕料 350万円追加
京極温泉施設の修繕費用として補正するものです。
・情報通信基盤整備事業ほか 350万円減額

【徴税費】

・給料 69万円減額
・職員手当等 59万円減額
・共済組合納付金 15万円減額
・過誤納還付金 25万円追加

【児童福祉費】

・給料 11万円追加
・職員手当等 47万円追加
・共済組合納付金 7万円減額
・児童手当等超過交付金返還金 37万1千円追加



【保健衛生費】

・給料 4万円追加
・職員手当等 33万円減額
・共済組合納付金 11万円減額
・国民健康保険診療所特別会計繰出金 372万円追加

【清掃費】

・給料 2万円追加
・職員手当等 42万円追加
・共済組合納付金 8万円追加

【農業費】

・給料 379万円追加
・職員手当等 329万円追加
・共済組合納付金 142万円追加

【社会福祉費】

・給料 476万円減額
・職員手当等 276万円減額
・共済組合納付金 190万円減額

【戸籍住民基本台帳費】

・給料 155万円減額
・職員手当等 158万円減額
・共済組合納付金 67万円減額

【議会費】

・給料 3万円追加
・職員手当等 24万円追加

・産地パワーアップ事業補助金

2698万8千円

施設野菜の冬季栽培体系を確立するための資材、設備導入に係る補助事業で、対象事業費の50%以内（補助率）を補正するものです。



・地域づくり総合交付金事業補助金
4890万円

高性能省力作業機械の導入に係る補助事業で、対象事業の50%以内（補助率）を補正するものです。

・消耗品費
1万円追加

【土木管理費】

- ・給料
5万円追加
- ・職員手当等
67万円追加
- ・共済組合納付金
14万円減額
- ・水道特別会計繰出金
16万円追加
- ・下水道特別会計繰出金
17万円追加

【教育総務費】

- ・給料
8万円減額
- ・職員手当等
38万円減額
- ・共済組合納付金
9万円減額

【社会教育費】

- ・給料
71万円追加
- ・職員手当等
45万円減額
- ・共済組合納付金
29万円追加

平成30年度

京極町国民健康保険診療
所特別会計（第2回）

（原案可決）

内容 予算の総額に、372万円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億8764万1千円とするものです。

歳入の内容

【一般会計繰入金】

- ・不採算地区運営費
372万円追加

歳出の内容

【医薬費】

- ・給料
66万円減額
- ・職員手当等
63万円追加
- ・共済組合納付金
25万円追加
- ・臨時職員等賃金
120万円追加
- ・地域医療支援業務委託料
230万円追加



平成30年度

京極町水道特別会計
（第1回）

（原案可決）

内容 予算の総額に、16万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億2058万2千円とするものです。

歳入の内容

【一般会計繰入金】

16万円追加

歳出の内容

【総務管理費】

- ・給料
2万円追加
- ・職員手当等
6万円追加
- ・共済組合納付金
8万円追加

平成30年度

京極町下水道特別会計
（第1回）

（原案可決）

内容 予算の総額に、17万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億277万1千円とするものです。

歳入の内容

【一般会計繰入金】

17万円追加

歳出の内容

【総務管理費】

- ・給料
2万円追加
- ・職員手当等
7万円追加
- ・共済組合納付金
8万円追加

議会活動日誌

議会議員は定例議会や臨時議会のほか、各種研修や町内の行事などに参加しています。



出席者はこのように表記しています 議長 副議長 正副議長 全員・議員多数

11月

15日 全国過疎地域自立促進連盟第49回定期総会(東京都) 議会議長 議会だより編集委員会

19日 後志町村議会議長会懇談会(東京都) 議会議長

20日 後志町村議会議長会「北海道横断自動車道に係る中央要望」(東京都) 議会議長

21日 第62回町村議会議長全国大会(東京都) 議会議長
第43回豪雪地帯町村議会議長全国大会(東京都) 議会議長

23日 国道5号倶知安余市道路(倶知安~共和)着工式・着工記念祝賀会(共和町) 議会議長

25日 京極八幡神社新嘗祭(八幡神社) 議会議員多数

12月

5日 委員会自主協議会

7日 総務・産業建設合同常任委員会
全員協議会
議会運営委員会

8日 後志自動車道余市IC~小樽JCT間開通式典・開通を祝う会(余市町) 議会議長

14日 平成30年第4回定例会 開会・同日閉会

23日 第50回羊蹄ジュニアクロスカントリースキー競技大会(リフレッシュパーク) 議会議長

1月

7日 新年交礼会(公民館) 議会議員多数
消防出初式(総合体育館・公民館) 議会議員多数

10日 羊蹄山麓町村議会正副議長会定期総会(札幌市) 議会議長

13日 成人式(公民館・湧学館) 議会議員多数

23日 共楽クラブ新年会(公民館) 議会議長
議会だより編集委員会

29日 商工会新年会(町内) 議会議長

2月

2日~4日 第73回香川丸亀国際ハーフマラソン大会・第16回にぎやか村(香川県丸亀市) 議会議長



6日 議会だより編集委員会

10日 冬季町民レクリエーションのつどい(リフレッシュパーク) 議会議長

一 質 問

町民のニーズを踏まえた、町営の共同墓・合葬墓の設置を

町長

先進地を視察するなど、前向きに検討したい

問

町営による共同墓、合葬墓について伺います。

近年は核家族化、少子化、超高齢化社会の社会情勢の中で、従来のお墓のあり方に対し、全国的に大きな変化があらわれている状況になっています。従来型の先祖代々から受け継がれることを前提としたお墓は、「お墓を守る家族がない」「遠方に住んでいてお墓参り自体が厳しい」「身寄りがいない、子供がいない、子供が娘だけ」「子供たちに負担をかけたくない」など、さまざまな理由により、個人が将来にわたりお墓を維持管理するのが非常に難しくなっています。先祖のお墓や自分たちのお墓を今後どうするのかと

いう悩みは切実で、こうした状況は都市に限られるわけではなく、私のところにも町民の方々から数件の相談が寄せられています。私も深刻な問題として捉えているところです。

2018年9月現在、北海道内で合葬墓を開設している市町村の一部を紹介します。札幌市、小樽市、岩見沢市、知内町、八雲町、白老町で、大空町と東神楽町は計画中とのことです。近隣では、倶知安町も開設したと伺っています。このような中で、都市部では寺院や民間企業が経営しているものを永代供養墓と呼び、公営のものは宗教的意味合いを出さないよう合葬墓と呼ぶことが多いように

伺っています。

さらには、合葬墓にも種類があり、遺骨の個別保管ができるものや合祀して埋葬するもの、一定期間個別に保管した後に合祀するものなど、形状も墓碑型や納骨堂型などさまざまであり、いずれもその市町村の方々の要望などを踏まえた中で設置となっているようです。

以上のことから、京極町としても早急に町民のニーズも踏まえた中で検討すべきと考えますが、町長の考えを伺います。

答

山崎町長 品質問の合同墓は、一つのお墓に個人のお墓の遺骨のみを合葬していく方式の墓所であり、名称は合同納骨塚や合



村上

敦

議員

倶知安町合同納骨塚



葬墓などと表されている施設と考
えて、お答えします。
道内の合同墓の整備状況は議員
がお話したとおりで、後志管内
では、小樽市が平成24年に、倶知
安町が平成29年に整備しており、

合同墓を設置する自治体がふえて
きていると認識しています。一般
的に遺骨は、配偶者や子供、親類
等によつて供養され、それが代々
引き継がれてきたのではないかと
思います。しかし、議員ご指摘の
ように少子化、核家族

化などによりお墓の管
理を引き継ぐ人がいな
い、また経済的な理由
からもこのような埋葬
の形態が生まれてきて
いると思われれます。

10月21日付の北海
道新聞にも「少子高齢
化で子孫への墓の継承
が難しいことから、先
祖から受け継いだ墓を
閉め、管理不要な合同
墓に遺骨をおさめ直す
方も多い。ただ、合同
墓は他人の遺骨と交わ
るため、再び引き取る
ことはできない。亡く
なつた方を弔う方法は
さまざまであり、家族
や親族と話し合つて慎
重に検討することが大
事である」という内容

の記事が掲載されました。

本町でも、お墓を継承する子供
が暮らす別の市町村へ改葬する
ケースもあります。議員ご提案の
ような施策への今後の対応を含め
て検討していきたいと思えます。

寺院・民間企業等の現状 を踏まえ、早急な対応を

問

私は、祖先を弔い、祖先に
感謝しながら今後の未来を
考えていかななくてはならないと
思っています。本件は、委員会、
自主協議会、総務常任委員会、福
祉行政の充実事項として京極町へ
の要望事項でもあります。寺院、
民間企業などの現状を踏まえた中
で、早急に慎重に担当課による調
査研究、設置をお願いしたいと思
います。再度町長の考えを伺いま
す。

答

山崎町長 本町でも今後ま
すます少子高齢化に拍車か
かり、独居高齢世帯の増加も懸
念されます。合同墓については、
担当課に先進地の状況を視察させ
るなど、前向きに検討していきたく
いと考えます。



一 質 問

ひまわりクリニックの 無床化に伴う対応は

町長

提携する医療機関との連携を強化し、
入院患者の受け入れ先を確保していく

問

ひまわりクリニックは、現
状常勤医1名で入院患者対
応しており、医師の負担は大き
く、医師確保のためには無床診療
所への移行もやむを得ない選択と
のことです。しかし、今回の無床
化発表は余りにも突然で、町民に
対して優しさが感じられません。
町民の安心、安全を守るシステム
の一部が失われる事態に対して、
それを補う制度設計を構築した上
での提言があるべきと考えます
が、どうお考えでしょうか。

本年度の75歳以上の人口は64
7名で、今後も増加傾向にありま
す。そこで地域医療介護総合確保
基金を活用し、2階病床空間を小
規模介護施設及びシルバーハウジ

ングに転換できないでしょうか。

この基金は、施設整備費として
必要な増改築、改修について23
9万円掛ける転換前病床数基準額
があり、さらには機能転換に必要
な機器等の整備に上限1080万
円について、それぞれ2分の1の
補助率とのことなので、ぜひ検討
いただきたいと思います。

答

山崎町長 無床化に伴う対

応は、入院が必要な患者に
は症状に応じて俱知安厚生病院や
高度医療機関の紹介を行ってお
り、今後も提携医療機関との連携
を強化し、入院患者の受け入れ先
を確保していきます。空き病床を
利用して行う医療ショートステイ
は、事前に利用日を調整すること

で慶和園でも受け入れが可能で
すので、慶和園と連携を進めてい
きたいと思えます。

無床化後は、かかりつけ医の機
能を重視し、外来診療、訪問診療
等を充実させ、町民の不安の解消
に努めたいと思えます。

2階の病棟部門の活用は、医療
機関、介護や住まいを一体的に提
供する仕組みの協議を進めていま
す。高齢者保健福祉計画、障がい
者福祉計画、健康増進計画などの
策定とあわせ、平成33年度の第8
期後志広域連合介護保険事業計画
に制度設計する運びとなつてい
るため、官民の役割を十分把握し、
社会資源整備をすべきものと考え
ているところです。



鈴木敏行 議員

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

ひまわりクリニックきょうごく2階



問 まずは具体的な姿を見せることが町民を安心させるための大きな施策になると思いますが、どうお考えですか。

答 山崎町長 町民の皆さんにご不便をおかけするところですが、できるだけ相談に応じて

対応していきたいと思えます。

問 セーフティーネット(※)の提示を

全員協議会の中の財政シミュレーションには、理学療法士や作業療法士の給料が掲載されていません。ソーシャルワーカーの問題も出てくると思いますが、本来ならベッドをなくす決断のときに、セーフティーネットと一緒に提示するのが当たり前だと思えます。

答 山崎町長 理学療法士を確保することになれば、シミュレーションも変わってくると思えます。今いるソーシャルワーカーも含めて、どういう形でカバーできるかだと思います。

問 京極町の地域包括ケアシステムのあり方

答 山崎町長 本町の取り組みは、介護予防や地域支援事業等により、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが適切に提供できる体制づくりに努め、地域包括ケアの充実を図っているところです。

についてお伺いいたします。

厚生省が目指している地域包括ケアシステムは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目標に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるように、医療、介護や生活支援が一体的に提供されるものです。

京極町では、これらにかかわる所管が多岐に及んでいるため、一体感が薄れ、情報の一元化が図られている状態とは言えないと思えます。地域包括ケアシステムの構築という言葉がひとり歩きし、一向に進んでいないと考えますが、町長の認識をお聞かせください。

答 山崎町長 本町の取り組みは、介護予防や地域支援事業等により、福祉サービスを含めたさまざまな生活支援サービスが適切に提供できる体制づくりに努め、地域包括ケアの充実を図っているところです。

関係機関や地域との連携強化を図り、誰もが健康で安心して地域で暮らせる体制を、さらに充実させていきたいと思えます。

(※) セーフティーネット…万一の事態に備えて整えておく、最低限の生活保障や社会保険などの仕組みのこと。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

一 質 問

スポーツ施設の老朽化に 対する整備の考えは

教育長

計画的に適正な維持管理や整備に
努めていきたい

問

スポーツは、人々の健康を増進するだけでなく、心をリフレッシュする効果があり、心身ともに健康な活動であると考えます。また、子供たちが取り組むさまざまなスポーツは、子供の健全育成に効果があるものと考えます。さらには、競技スポーツにおいて頑張る選手の活躍は、応援する人々に感動を与え、町の名が知れ渡り、町に活気を与えるものと考えます。

スポーツは地域活性化の要因となるものであり、地域のスポーツの振興とスポーツ施設の整備は重要なものと考えます。教育長の見解をお聞かせください。

また京極町は、多岐にわたるス

答

スポーツ施設が整備され、多くの方が利用されています。利用する施設の老朽化には対応していかなければならないと考えますが、町内に存在するスポーツ施設の今後の整備についてお聞かせください。

高橋教育長 議員のお話の

とおり、私も人々が心身ともに健康になるためにはスポーツは重要なことと捉えています。本町では、17の団体が京極町体育協会に加盟し、一部休部の団体もあります。大半は本町のスポーツ施設で活動をしています。各団体が使用する施設の整備は、教育委員会による巡察に加え、町体育協会から毎年12月に提出される体育協会加盟団体としての体育施設設

備要望書や生涯学習員、スポーツ推進委員、利用者の方の意見等を考え合わせ、計画的に適正な維持管理や整備に努めていきたいと考えています。

また、スリーユーパークの関係は、開設から二十数年を経過する施設もあることから、関係各課職員によるふきだし公園周辺整備計画検討会議を開催し、整備の考え方について協議をしているところ

です。いづれにしても、競技スポーツだけでなく、健康増進という観点からも老若男女がスポーツを行う機会と環境を整えるのはもちろんのこと、本町の生涯学習施設全体として捉え、中期的な計画を想定



船場英雄 議員

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

スリーユーパーク



した上で生涯学習員、スポーツ推進委員の皆さんとともに考えていきたいと思っています。

スポーツに対する支援策

問

スポーツ振興としてのソフト面では、京

極町はさまざまな活動支援を行っており、各スポーツ団体の活動の支えとなつていきます。スポーツに対して主な支援策を教えてくださいたいと思います。

答

高橋教育長 スポーツ振興に対する教育

委員会としての考え方が、私としてはこれまで取り組んでいる体育協会並びに加盟17団体の運営にかかわる補助金の支出やスポーツ少年団や中学生などの皆さんが出席する全道、全国大会への参加費用の補助をする後方支援の継続、京極町スポーツ表彰式において努力の結果をたたえることや「広報きょうごく」に各大会の成績を掲載していることは、本人はもちろんのこと、各関係者もより一層

の励みにつながるものと思つていきます。

施設利用の際のマナーの指導

問

スポーツ施設は全て公共施設ですが、トラブルなく気持ちよく利用するために、利用する人や団体にきちんとした使用方法やマナー等の適切な指導をし、効果のある利用をしていただきたいと思います。その点について考えはいかがでしょうか。

答

高橋教育長 年間を通して利用が多い総合体育館で

は、施設を効果的に利用していただけるように各団体の利用日時の調整を図るための会議や聞き取りを行つていきます。また、ほかの施設を含む全体では、利用する側と管理する側の相互の立場で、安心・安全な施設運営となるような協力が大切だと考えています。

今後とも使いやすいマナーを含め、意見交換を重ねながらスポーツで元気な町となるよう努めていきたいと考えているところです。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

——— 通告から一般質問までの流れ ———



通告書を作成

一般質問を行う議員は、質問の内容を具体的に記載した通告書を作成します。



通告書を提出

定例会開会前（議長が定めた期日まで）に、議長に通告書を提出します。

一般質問の通告制

一般質問は、議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であることから、質問する議員も、受ける執行機関も十分な準備が必要です。そのため、他の発言と違って、通告制が採用されています。



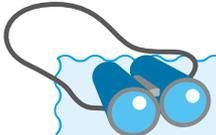
答弁書を作成

執行機関は、的確な答弁ができるように、準備をします。



通告内容を通知

議長は、通告の内容を町長等の執行機関に通知します。

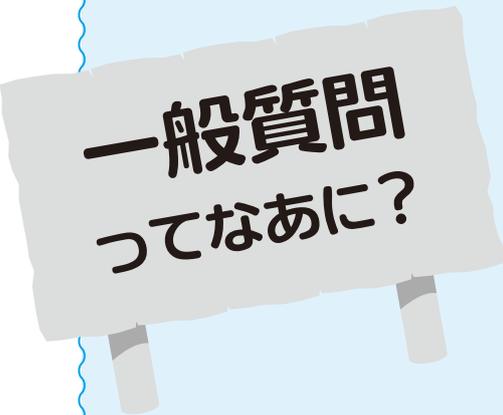


議会探検隊

議会探検隊では、町民のみなさんに議会を知っていただくため、議会についてわかりやすく紹介していきます。

キーワードは

“町・議員の考えが見えてくる”



一般質問
ってなあに？

12月定例会では、3人の議員が一般質問を行っています。そこで、今回は一般質問について説明します。



一般質問とは、議員が町に対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問の範囲は、行政の事務や教育・福祉・医療など、行財政全般にわたります。なお、一般質問ができるのは定例会(※)のみで、臨時会(※)では行えません。



(※)定例会…定期的に招集される議会のこと。3月・6月・9月・12月の年4回行われる。

(※)臨時会…必要に応じて臨時に開かれる議会のこと。





わかるかな？

答えは、P.12-13の「議会探検隊」を読んでね！

Q 1

一般質問は、いつでもできるの？

Q 2

一般質問は、なぜ通告制をとっているの？

Q 3

定例会と臨時会の違いは何？

👉👈 ゆうくとすいちちゃんを探してみてね！

表紙写真を募集しています！

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。

テーマは「京極大好き！」

京極の美しい風景、みなさんの笑顔、季節を感じる写真など、なんでも結構です。

詳しくは議会事務局（42-2111）まで。ご応募お待ちしております。



編集後記

議会広報紙「議会だより165号」をお届けします。

元号が平成に変わり31年目の年であります。今年新しい元号に変わるとい

一つの時代の転換期を迎えようとしています。これからの新たな歩みに思いを寄せ、これまで以上に積極的に町民の皆様の負託に応える活動をもとに議会だよりでは、知りたい聞きたい情報をよりわかりやすく発信してまいりたいと考えています。

まだまだ寒さが厳しく続く折、お体にくれぐれもご留意ください。
(村上 敦)



議会を傍聴しませんか？

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受け付けを行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の定例会は
3月中旬開会予定です



委員長	四宮 幸一
副委員長	鈴木 敏行
委員	村上 敦
委員	後藤 尚浩

議会だより編集委員会